

## 滋賀県における夜間中学および多様な学びの場の設置について

### 1. 検討状況について

県教育委員会は、「夜間中学および多様な学び」の機会を保障する施設の設置について、市町教育委員会と議論を重ねながら検討を行った。

#### ○県市町教育長協議会

- ・第1回 5月 夜間中学の設置に向けた大学教授の講話
- ・第2回 12月 設置候補市についての確認

#### ○県市町担当者会議

- ・第1回 7月 市町立教育施設の空き状況  
県外先進校からの聞き取り調査の報告
- ・第2回 10月 各市町での検討状況の交流，大学教授からの助言
- ・第3回 11月 各市町の意向確認  
夜間中学設置に向けて，2市から立候補の意向が示された。

### 2. 候補市について

○野洲市 野洲小学校の校舎に野洲中学校の分校を設置するかたちで立候補

○湖南市 甲西中学校に夜間学級を併設するかたちで立候補

### 3. 結果について

令和4年12月26日(月)県市町教育長協議会において、中学校の教育課程を進めるうえで、施設や人材等、中学校に併設するかたちが有効であることから、湖南市での設置について県として支援したいと説明したところ、各市町教育委員会教育長から賛意を得た。

### 4. 今後の取組について 【別紙】

令和7年4月の開校に向けて、2年間の準備期間に、日本語指導を含めた教育課程の検討、施設・設備の整備、教職員配置、広報活動・シンポジウム等、生徒募集案内、入学希望者調査等について、湖南市と県で取組を進めていく。

### 夜間中学設置にかかるスケジュールについて

令和5年4月1日に、県に夜間中学設立準備室を設置し、湖南省との連携を密にとりながら設置に向けた研究・準備を行う。スケジュールについては、以下のとおり。

#### 【スケジュール（案）】

	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
	設置準備			開設・運営	
取組内容	501千円（県単） ●県方針決定 ●県市町教育長協議会 ●先進地視察 ●候補地調査 ●設置場所・施設選定・決定 ●日本語指導を含めた教育課程の研究 ●ICTを活用したオンライン学習やサテライトについての研究 ●広報活動 ●市町教委担当者会	夜間中学設立準備室の設置 ●事務局組織体制の整備 ●日本語指導を含めた教育課程の検討 ●ICTを活用したオンライン学習やサテライトについての検討 ●条例・規則対応 ●施設改築・改修設計等 ●備品等整備計画 ●ICT機器整備計画 ●教職員配置検討 ●広報活動（シンポジウム等） ●説明会・授業体験会 ●生徒募集案内配布 ●市町教委担当者会	●日本語指導を含めた教育課程の詳細検討 ●ICTを活用したオンライン学習やサテライトについての詳細検討 ●条例・規則対応 ●施設改築・改修等 ●教科書採択 ●備品等整備 ●ICT機器整備 ●教職員配置詳細検討 ●広報活動（シンポジウム等） ●説明会・授業体験会 ●生徒募集案内配布 ●入学要件検討 ●入学希望者調査 ●市町教委担当者会	●運営 ●生徒募集 ●開設後のフォローアップ ●進路開拓	●運営 ●生徒募集 ●開設後のフォローアップ ●進路開拓
	※国庫補助として1/3年4,000千円を上限			※国庫補助として1/3年2,500千円を上限	

※夜間中学の設置に係る準備については、令和5年度から国の補助制度を活用して、湖南省が取り込まれることになるが、県としては、必要な人的な面や費用の面について支援をしたい。具体的なことについては、現在検討中。

## 夜間学級について

川崎市立西中原中学校 令和2年度学校要覧（夜間学級）をもとに作成

### 1. 在籍生徒（令和2年11月1日 現在）

<生徒数> 1年(5) 2年(13) 3年(7) プレコース(6)	
男子(19) 女子(12)	合計 31名
<国籍別> 日本(2) フィリピン(5) インド(3) ネパール(11) 中国(5)	
韓国(1) タイ(1) スリランカ(1) ミャンマー(1) チリ(1)	10か国
<年齢> 10代(9) 20代(14) 30代(2) 40代(4) 50代(2)	合計 31名

### 2. 学校生活

0時間目	16:00～17:00	教室で自習ができる。行事の準備や練習をすることがある。
学活	17:30～17:35	17:30 までに着席
1時間目	17:40～18:25	授業
2時間目	18:25～19:10	授業
夕食・休憩	19:10～19:30	パンと牛乳が配られ、教室で全員一緒に食事をする。
3時間目	19:35～20:20	授業
4時間目	20:20～21:05	授業
掃除・学活	21:05～21:15	掃除のあと1日の反省や翌日の連絡を行い、21:15 に下校。

### 3. 学習内容

- 教科指導は、出身地（日本及び海外）・生い立ち、年齢等に配慮した学習計画をたてて授業をすすめる。
- 3年間で、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語、道徳、学活と総合的な学習の時間を勉強する。
- 1年生は日本語の学習を重点的に行うことができる。
- 状況に応じて習熟度別に少人数で学習する。

#### 4. 時間割

##### 1年生の例

	月		火		水		木		金	
1校時	国	日	国	日	英	日	国	日	道/学/総	
2校時	数	日	英	日	国	日	技/家		数	数
3校時	英	日	数	日	数	日	技/家		体/数・日	
4校時	音/美		国	日	英	数	数	日	体/数・日	

※“日”は日本語の授業（読み・書き・文法・会話に分かれている）。

※日本語習得状況に応じて少人数授業を行っている。

※この他、正式入学前に学ぶプレコース（予科）がある。

#### 5. 入学条件

○川崎市に住んでいる、または川崎市で働いている人

○義務教育を終える年齢（15歳）を過ぎた人

○中学校を卒業していない人、または、それと同等と認められる人

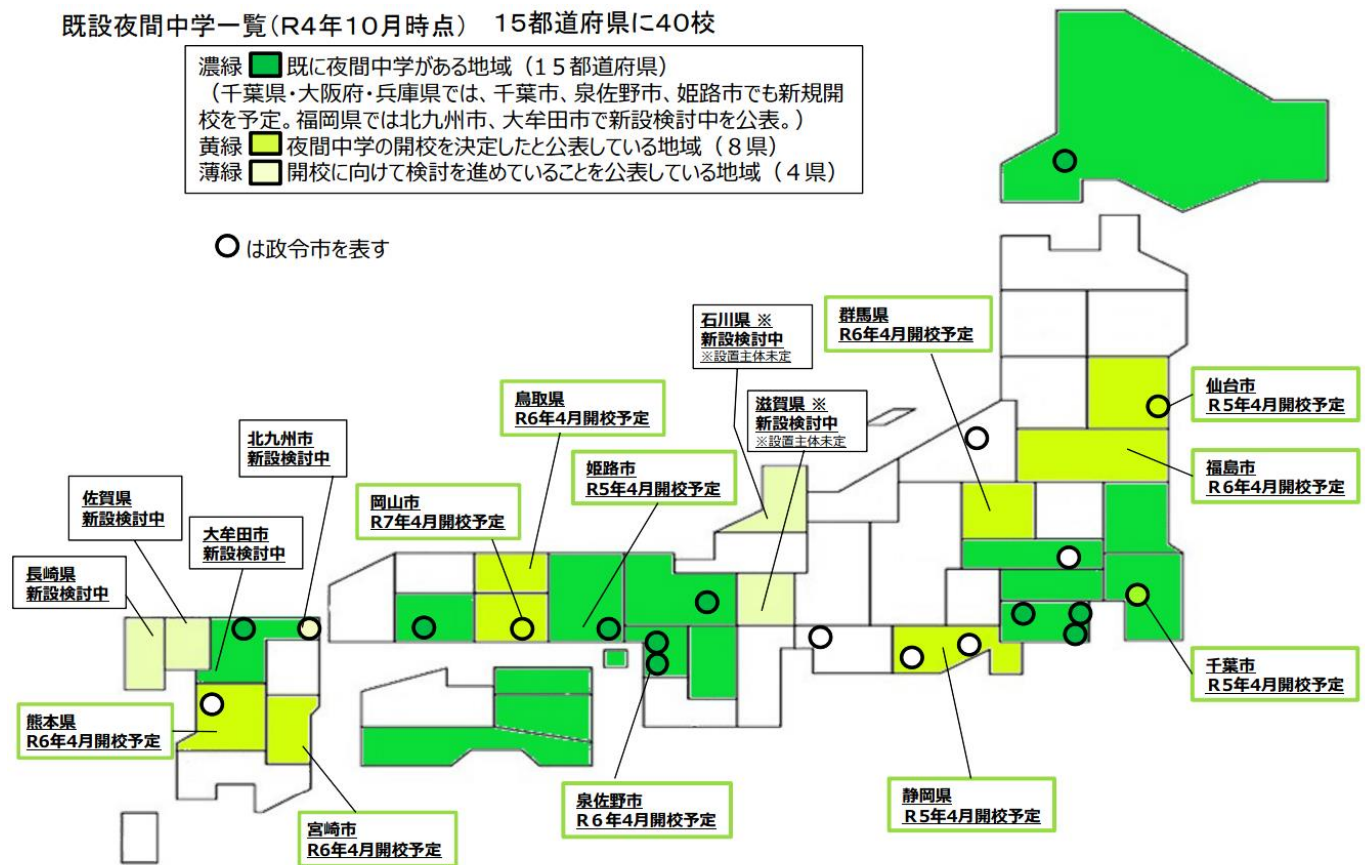
○自分で中学校に通うことができる人

※これらの条件をすべて満たすことが必要。

※中学校の卒業資格が得られ、高校受験が可能。

# 夜間中学の設置・検討状況一覧（令和4年10月 文部科学省調べ）

既設夜間中学一覧（R4年10月時点） 15都道府県に40校



都道府県	設置主体	学校名
北海道	札幌市	星友館(せいゆうかん)中学校【令和4年4月開校】
茨城県	常総市	水海道(みづかいどう)中学校
埼玉県	川口市	芝西(しばにし)中学校陽春(ようしゅん)分校
千葉県	市川市	大洲(おおす)中学校
	松戸市	第一(だいいち)中学校みらい分校
東京都	足立区	第四(だいよん)中学校
	荒川区	第九(だいきゅう)中学校
	江戸川区	小松川(こまつがわ)第二中学校
	大田区	糞谷(こうじや)中学校
	葛飾区	双葉(ふたば)中学校
	墨田区	文花(ぶんか)中学校
	世田谷区	三宿(みしゆく)中学校
	八王子市	第五(だいが)中学校
神奈川県	川崎市	西中原(にしなかはら)中学校
	横浜市	蒔田(まいた)中学校
	相模原市	大野南(おおのみなみ)中学校分校【令和4年4月開校】

都道府県	設置主体	学校名
京都府	京都市	洛友(らくゆう)中学校
大阪府	大阪市	天王寺(てんのうじ)中学校
		天満(てんま)中学校
		文(ふみ)の里(さと)中学校
		東生野(ひがしいくの)中学校
	岸和田市	岸城(きしき)中学校
	堺市	殿馬場(とのばば)中学校
	豊中市	第四(だいよん)中学校
	東大阪市	布施(ふせ)中学校
		意岐部(おきべ)中学校
	守口市	さつき学園
八尾市	八尾(やお)中学校	
奈良県	橿原市	畝傍(うねび)中学校
	天理市	北(きた)中学校
	奈良市	春日(かすが)中学校
兵庫県	尼崎市	成良(せいりょう)中学校琴城(きんじょう)分校
	神戸市	丸山(まるやま)中学校西野(にし)の分校
兵庫(ひょうご)中学校北分校		
広島県	広島市	観音(かんおん)中学校 二葉(ふたば)中学校
徳島県	徳島県	徳島県立しらすさぎ中学校
高知県	高知県	高知県立高知国際(こうちこくさい)中学校
香川県	三豊市	高瀬(たかせ)中学校【令和4年4月開校】
福岡県	福岡市	福岡きぼう中学校【令和4年4月開校】

設置者別：市区町村立 38 校、県立 2 校